

平成28年度

## 事務事業評価表 A ( 平成27年度 の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 4 月 11 日

### 【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

## (1) 事務事業の概要

	①事務事業の概要（事務事業の全体像）	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
手段	<p>行員が職員に代わって市民が納める税金・手数料を預かる窓口事務</p> <p>窓口業務を8時30分から17時15分まで取り扱っているが、委託契約（継続）により職員に代わって常陽銀行真壁支店（大和庁舎・真壁庁舎）・岩瀬支店（岩瀬庁舎）から行員が派出され、9時15分から15時15分まで（休憩時間13時から14時）業務を行う。それ以外の時間帯は職員が窓口業務を行う。</p>	<p>常陽銀行真壁支店との協定書の確認。</p> <p>契約時間外の行員不在時に、納税者からの税金と納付書を受け取り、金額を確認、領収書を発行し、収納事務を行った。</p>

## (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
契約時間外の行員不在時に、納税者からの税金と納付書を受け取り、金額を確認、領収書を発行し、収納事務を行う。	接客件数	件	15,509.00	16,500.00	16,500.00	16,500.00	16,500.00
	窓口取扱金額	千円	776,790.00	920,000.00	920,000.00	920,000.00	920,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
①市民 ②委託窓口	人口	人	43,190.00	42,651.00	42,165.00	41,679.00	41,193.00
	市役所の窓口	箇所	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
①市民が、市役所の窓口で税金・手数料等を納めることができる	ミス・苦情件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

### (3) 投入量(事業費)の推移

(3) 投入量(事業費)の推移		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	総投入量
投 入 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	2,160	2,160	220	220
		事業費計(△)	千円	2,160	2,160	220	220
	人 件 費	正規職員従事人数	人	300人	300人	300人	300人
		述べ業務時間	時間	233.00	152.00	250.00	250.00
		人件費計(△)	千円	676	441	725	725
		外労賃料(△)	千円	2,226	2,221	2,155	2,155

トータルコスト(A)+(B)		十円	2,836	2,601	2,885	945	945
事業費の内訳	27年度事業費 実績(千円)				28年度事業費 予算(千円)		
	13 委託料	2,160			13 委託料	2,160	
合計		2,160				合計	2,160

(4) 当該年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年 度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業</li> <li>・市長マニフェスト</li> <li>・未来PJ事業</li> <li>・合併建設計画事業</li> </ul> 			

事務事業名 【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）	派出事務委託事業	事務事業No. 10201000133	所属課	会計課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 指定金融機関の行員により満足度の高い窓口サービスが行われた。コンビニ収納も行われているため窓口納付が減少した。				
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし				
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的な内容				

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

\*原則は事前評価。

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) 結びついている 市民が市役所の窓口で税金等を納付できることは、満足度の高い窓口サービスが行われ、効率的な自治体運営に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) 妥当である 市役所の窓口で税金等を納付できるようにするのは、行政の役割である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) 向上余地がない 好感のもてる接客であり、ミスも苦情もない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) 影響有 廃止することにより、充分な市民サービスができなくなる。 職員は、最短の時間で行っている。(行員がいない時間帯と昼食時1時間窓口業務につく) 職員が減少するなかでも、この事業は継続が必要である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 余地がない 類似事業はない
効率性	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) 削減余地がない 平成19年度～23年度までは105万円の委託料を支払いしていたが、銀行からの要望により24年度から消費税別200万円(3箇所分)に変更になった
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) 公正・公平である 市民全員が利用することができ、公正・公平である

### (Plan) 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果			(2) 全体総括（振り返り、反省点）
①目的妥当性 ②有効性 ③効率性 ④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	派出事務委託を行うことは、職員が減少するなか、市民に満足度の高いサービスを提供するために欠かすことができない事業である。コンビニ収納も行っており、窓口取り扱い件数が減少している。指定金融機関では、委託料の増額の要望があり、平成24年度より消費税別200万円の支払いとなった。
(3) 今後の事業の方向性			
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止	→ <input type="checkbox"/> 改革改善を行う →	<div style="display: flex; align-items: center;"> <span>(複数回答可)</span> <div style="margin-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> 目的の再設定  <input type="checkbox"/> 有効性の改善  <input type="checkbox"/> 統廃合ができる         </div> <div style="margin-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> 効率性の改善  <input type="checkbox"/> 公平性の改善  <input type="checkbox"/> 連携ができる         </div> </div>
(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)			
成 果	コスト		
	削減	維持	増加
	向上		
	維持	X	X
低下	X	X	
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策			
(6) 事務事業優先度評価結果			
成果優先度評価結果			
コスト削減優先度評価結果			

**【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項**

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
<p>課長確認後の評価</p> <p><input type="checkbox"/> A : 繼続（現状維持）      C : 終了・廃止・休止  <input type="checkbox"/> B : 繼続（改革改善を行う）      D : 2次評価へ提出</p>	<p>確認欄</p> <p><input type="checkbox"/> 確認</p>